

## 山口市産業交流拠点施設の「これから」に関心を!

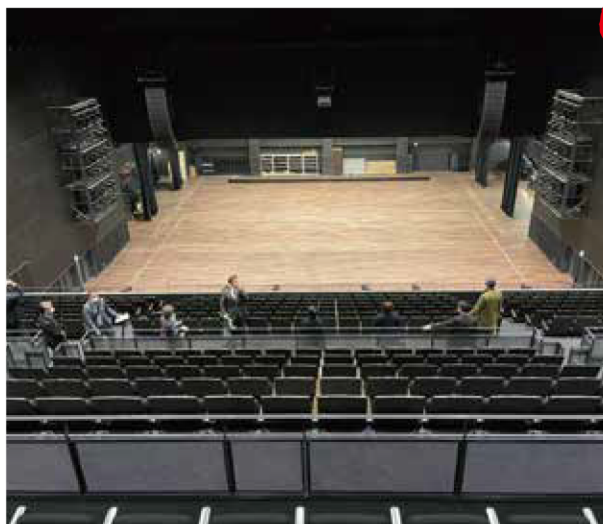


**県** 都浮揚の大きな期待を背負って、平成17年の県央合併以降進められてきた新山口駅北地区の開発ですが、その集大成となる「山口市産業交流拠点施設」がこの度完成いたしました。建設に係る総事業費は約110億円。毎年度約4億円の経費をかけて施設が運営されることになっています。

私は、4月1日のオープンに先立ち開催された完成記念式典や、まちびらきイベントの参加を通じて、現地で感じた本施設の展望と課題について、本施設の「これから」に関心を持っていただきたく、指摘させていただきます。

新山口駅を中心として進んできた、山口市の都市核から、新たな時代における、新産業、新事業、そして、新たな人材が生まれ、名実ともに山口県のビジネス拠点が実現することを大いに期待しています。

*Achiro's Eye*  
気づいたこと感じたこと



### 産業交流スペース Megriba(メグリバ)

ビジネスコミュニティづくりの場として、常設のカフェやチャレンジショップ、異業種の人たちが同じフロアでビジネスができるワーキングスペース等が配置されています。まちびらきイベントで開催されたセミナーに参加しましたが、気軽に参加できる雰囲気が感じられました。

ここから起業・創業される方、スタートアップにチャレンジする人が増えていくことを大いに期待しています。まずは、施設の稼働率を上げるため、当面セミナー等を数多く実施したり、地元中小企業への積極的なPR活動が必要だと感じています。そして、起業やスタートアップ後に活躍する場所が山口市であるよう、地道な経済活性化策も必要になってくると考えています。



### KDDI維新ホール

7月にオープンが予定されている最大2,000席の収容能力をもつホールです。様々なコンサートやイベント、コンベンション等の対応が可能な施設となっています。最新の機器を備えており、様々な内容での利活用が期待されますが、福岡や広島にはない魅力や強み、さらにはイベントやコンベンションを終えた後のにぎわいづくりの波及等、今後取り組まなくてはならないことも多いと感じています。

### MEDIFIT LAB(メディフィットラボ)



温浴施設やフィットネス施設のほか、クリニック、指定運動療法施設があります。月会員登録者は900人を超え、一日300人以上の利用があり、施設内が少々混雑しており、営業時間帯(現在は21時まで)の工夫など、ビジネスマンや市民の皆様にとって利用しやすい施設とするための方策が必要であり、関係機関との協議等、今後の運営の中で解決すべき課題は多いと感じています。

都度利用(1,000円)も可能ですので、多くの皆様の健康管理にご活用いただきたいと願っています。



# 質問と答弁

Q u e s t i o n & A n s w e r

## 1 山口情報芸術センター YCAMと連携した先進教育 プログラムの実施について

### ▶質問

YCAMではこれまでに未来の山口の教育プログラム等を考案しており、その優位性をGIGAスクール構想でどのようにいかしていくのか伺う。



スポーツハッカソン

### ▶答弁

「GIGAスクール構想」に関しては、先進の知見とノウハウを有するYCAMとの連携を重要プロジェクトと位置付け、次のような取組を進めていく。

- YCAMが開発するプログラムを活用し、情報教育の推進役となる教職員のスキルアップを図る。
- 児童・生徒が地域の魅力を再発見する活動を行う中で、郷土資料のデジタル版作成やウェブ発信などを行いながら「情報活用能力」の向上とふるさと愛の醸成を図る。
- モデル校の中学校において、生徒自身が創造的・プログラミング的思考によって体育祭の新たな種目を考案するなど「授業における新たな教材の開発」を進める。

### ▶議会での主張

まずは教育分野においてYCAMの存在意義を発揮し市民に理解を得るべきでありモデル校のみならず、すべての小学校・中学校での実施を目指すべきと考える。

## 2 中山間地域における スマートシティの取組 について

### ▶質問

山口市スマートシティ推進ビジョンの策定をすすめる中で、人材育成や連携事業者との取組を含めて、中山間地域ではどのように考えておられるのか伺う。

### ▶答弁

中山間地域においてスマートフォン等の活用方法を学ぶ講座を実施する。テレワークの誘致による交流人口の増加、リモート相談窓口の実証、住み慣れた家で100歳までずっと住み続けられる地域づくりをすすめていく。

### ▶議会での主張

市民の誰一人取り残されることなくデジタル化のメリットを享受できるよう、全市的に取組を広げる必要があると考える。

## 3 産業交流スペース Megriba(メグリバ)の取組 について

### ▶質問

多くの人々が施設を利用してみたいとなるような事業としてどのような内容を検討されているのか。起業実績が高く、起業後の事業展開においても健闘されている女性のための取組についての考えを伺う。

### ▶答弁

ビジネス分野で活躍されている講師を招きオンライン配信も可能なセミナーを開催するなど、人と人をつなぐビジネス交流の場というコンセプトを体感できる内容にしていきたいと考えている。女性起業家との関わりとしては、カフェのメニュー開発やチャレンジショップでの商品販売、SNSなどの活用による女性起業家同士のネットワークを活かした情報発信などを行っていただく。



カフェ

### ▶議会での主張

来場者への駐車場優待料金制度をメディフィットラボ(月会員3時間無料)のように検討すべきである。

## 4 新たなモビリティサービス 調査・実証事業における MaaSの取組と展開について

### ▶質問

MaaS(サービスとしての移動)の取り組みと今後の展開について、大内文化特定地域にある史跡・施設に足を運んでもらうような仕掛けづくりの可能性を含めて伺う。

### ▶答弁

シェアサイクルや超小型モビリティなどの新たな手法を取入れた検証を行った。山口ゆめ回廊博覧会の開催に向け、山口市菜香亭や十朋亭維新館をはじめ大内文化特定地域内の施設に足を運んでいただけるようMaaS用ウェブアプリ「ぶらやま」でそれらの魅力や移動手段等を紹介し、割引特典を導入する等関係部署や関係団体と連携していく。



シェアサイクル



超小型モビリティ

### ▶議会での主張

大内文化特定地域の自然やまちなみといった魅力を肌で感じてもらうためにも、例えば山口駅や湯田温泉から大内文化特定地域までのラストワンマイルを補うものとして利用しやすい整備をすれば回遊性が増すと考える。

